

公益社団法人
東大和市 シルバー人材センター 広報誌

け や き

〒 207-0015 東大和市中央3-912-3
電話 042-565-0531 FAX 042-566-2308 <https://www.silver-center.org/>



◆ 就業相談日 日程表	6
◆ センターの今後の予定	6
◆ 会報「けやき」の発行について	5
◆ 私のふるさと (小郡市)	5
◆ 私のふるさと (沖縄県)	4
◆ 会員寄稿	3
◆ 会員の表彰	3
◆ 新任役員の紹介	3
◆ 副会長挨拶	2
◆ 会長挨拶	2
◆ 令和3年度定時総会開催	2

目次

正会員数 (6月1日現在)	
男性	449名
女性	169名
合計	618名

令和3年度 定時総会開催

令和3年6月23日（金）午後1時よりハミングホールにおいて、令和3年度定時総会が開催されました。

会員数617名の内、出席者総数484名、内訳は会場出席者26名、委任状提出者440名、議決権行使書提出者18名でした。

今年度の定時総会は、昨年に続き新型コロナウイルス感染症への危惧があることから、委任状または議決権行使書の活用をご考慮いただき、会場入場者数をできるだけ少なくした中で行われました。



会長挨拶写真

立石孝義会長からの挨拶の後、会長が仮議長に就任し開会が宣言されました。その後、定足数の確認、議長に立石会長が選任され、議事が進行されました。
今年度の総会では、次の5件の案件について議事が進められ、原案どおり承認可決されました。

議事

一、報告事項

①第1号報告
公益社団法人東大和市シルバー人材センター
令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業報告の件

二、決議事項

①第1号議案

公益社団法人東大和市シルバー人材センター
令和2年4月1日から令和3年3月31日までの計算書類等の承認の件

②第2号議案

公益社団法人東大和市シルバー人材センター
理事11名の選任の件

③第3号議案

公益社団法人東大和市シルバー人材センター
監事1名の選任の件

④第4号議案

公益社団法人東大和市シルバー人材センター
定款の変更の件

令和3年度定時総会において次の12名が役員として選任され、任期中の監事1名を含めた13名の役員体制です。

【理事】

窪田 進 立石 孝義

田中 雅城 峯 信夫

綿貫 一成 遠藤 孝

小林巳喜雄 中原 拓三

福田 一彦 川口 莊一

広沢 光政

【監事】

佐藤 光一

島井 赳 ※任期中の監事

会長就任の挨拶

会長 立石 孝義



立石会長

盛夏の候、会員の皆様には益々清栄の事と、お喜び申し上げます。この度、理事・監事の皆様のご推挙を頂きまして、会長に再任させて頂きました。

昨年、創立40周年を迎え、新たなステージへ踏み出した令和3年度の事業計画におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響への対応を図りながら従来通りの施策の方向を堅持してまいります。

これからも、新型コロナウイルスによる事業の影響が生じることにも予想されますが、安定した事業運営を図るため、就業開拓・就業機会の確保、そして、一人ひとりの会員にあつた就業指導等、実施してまいります。

尚、国の「まん延防止等重点措置」が実施される中、五輪開催も近づいてきております。当センターも感染拡大防止策を図りながらさらなる事業の拡大を目指してまいりますので、会員の皆様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

副会長就任の挨拶

副会長 中原 拓三



中原副会長

会員の皆様におかれましては現在のコロナ禍により日常生活が制限されている中で、身の周りの環境に気を配りながらお過ごしのことと、推察いたしております。

この度、理事・監事の皆様のご推挙をいただき、副会長に再任させて頂きました。

6月に開催されました定時総会において令和2年度の事業報告をさせて頂きましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により受注・就業及び収入面においての減少など、大きな影響を受けております。このような状況下で、会員の皆様が安心して就業できる環境作りには、どの様なお手伝いができるか、が今後の重要な課題だと感じております。

会員の皆さまのご協力をいただきながら、会長及び事務局と共に進めてまいりたいと思っております。どうか宜しくお願いいたします。

新任役員のご紹介

令和3年度定時総会において選任された12名の役員と任期中の監事1名を含めた13名を紹介します。



新任役員

会員の表彰

令和3年度会員表彰として次の会員の方が表彰されましたのでご紹介いたします。

①会員表彰

平成23年4月から令和3年3月の10年間に70%以上就業された方（敬称略・入会順）
尾又 一夫 石井 俊夫

②会員表彰

令和3年3月現在、それ以前に5年間継続して就業した年齢80歳以上の方
（敬称略・入会順）

- | | |
|-------|--------|
| 葛西 昌典 | 小林 正和 |
| 福田 一彦 | 西 勝子 |
| 今敷 一平 | 山田 恭司 |
| 武田 秀治 | 山内 康男 |
| 月輪 廣行 | 和栗 恒雄 |
| 窪田 泰男 | 佐藤 秀一 |
| 重松 正一 | 五十嵐マツ |
| 大石 省司 | 市川 アイ子 |
| 飯束 信雄 | 大貫 昭夫 |

- | | |
|--------|--------|
| 高橋 辰男 | 川島 京子 |
| 玉森 和子 | 遠藤 孝 |
| 西田 繁信 | 町田 保男 |
| 遠藤 直孝 | 豊永 とし子 |
| 西 民男 | 森山 紀興 |
| 鈴木 敏子 | 秋山 吉行 |
| 勝島 美佐子 | |

以上の方が表彰されました。誠にありがとうございました。今後とも、益々のご活躍をお祈り申し上げます。
なお、例年では、定時総会終了後に会員表彰式を行っておりましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とさせていただきます。
表彰された方には、表彰状と記念品をお送り致しました。

会員寄稿

3密について

高木班 木川 正

「3つの密」を避けて行動をと言われて、1年以上経ちますが、新型コロナウイルスの猛威はなかなか衰えません。自粛生活を強いられ、外出もままならない状況なので、在宅「自宅」で「3密」について調べてみました。

コロナ禍での「3密」とは、

- ①換気の悪い密閉空間
 - ②多くの人が密集する場所
 - ③近距離での密接した会話
- これらを避けてくださいですが、最近ネット上では、集近閉（しゅう・きん・ぺい）という言葉も広まりつつあるそうです。

「集合」「近接」「閉鎖空間」ですが、何処かで聞いたような言い回しですね。

昨年（Tokyo Web）の東京新聞「3密」に関連する記事が掲載されていましたので紹介します。都内屈指の観光名所である高尾山薬王院（真言宗智山派）には、三密の道（苦抜け門）と

いう「門」があるそうです。

真言宗（密教）の教えで「三密」とは、身密（しんみつ）、口密（くみつ）、意密（いみつ）で、現在のコロナ禍に当てはめると、

- ①正しい行い（身）
感染する恐れがある行動は行わない
- ②正しい言葉（口）
感染者や医療従事者らへの誹謗中傷を行わない
- ③正しい心（意）
周囲の人にはたわりの心を持つこと。

5月から、ワクチン接種が始まりました。仕事だけでなく、プライベートでの飲食・観劇・旅行などが、安心・安全に出来る日が少しずつ近づいてきました。今しばらく、我慢の日々を。



高尾山 三密の道 苦抜け門

私のふるさと（沖縄県）

桜が丘C班 松堂 政勝

私のふるさととは沖縄県うるま市勝連です。沖縄本島の東側に位置します。

実家の近くには、海中道路（水中を走るわけではない）があり、私が中学生の頃遠浅の海を埋め立て本島と離島が結ばれました。それまでは、干潮の時に水牛や払下げの軍用トラックで行き来していました。開通当時、道幅は狭かったのですが、



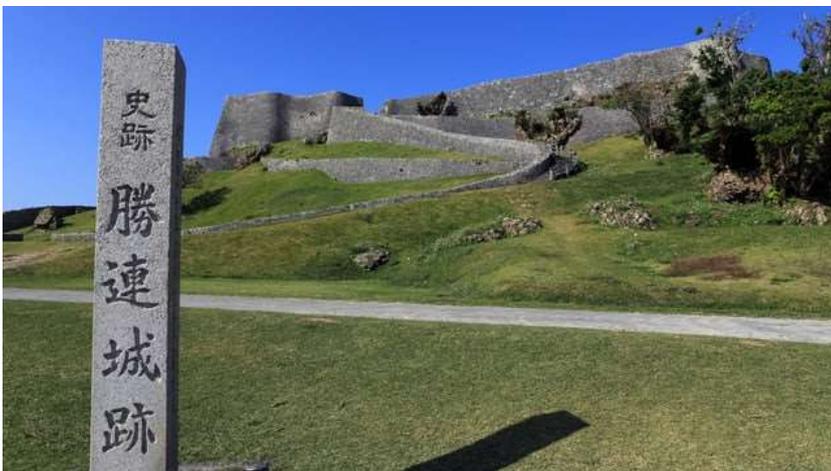
海中道路の航空写真



片側2車線の海中道路

現在片側2車線となり快適なドライブができます。

中学校の近くに、世界遺産の勝連城があり、理科の授業時間に先生・クラス全員で行ったことを思い出します。その頃は全く整備されてなく荒れ放題でしたが、世界遺産となった今では見違えるほど修復整備されています。



世界遺産の勝連城跡

沖縄は、全国一のモズクの生産地で、全国シェアの約9割以上を占めており、うるま市勝連は、県内4割の水揚げを誇っています。私が子供の頃は親と一緒に海へ行きバケツいっぱいをつけていました。



全国一のモズク



私のふるさと(小郡市)

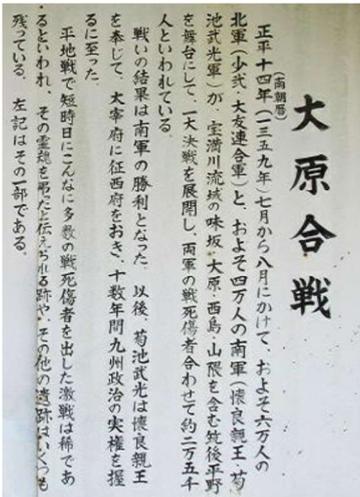
蔵敷B班 立石 孝義

史跡の多い町「小郡市」

私のふるさととは、福岡県小郡市大崎で農家の8番目の末っ子として産声を上げました。

家の前は一面の水田で、遠くに見える耳納連山を仰ぎ、清らかな小川のせせらぎを聞きながら、魚釣りを楽しみ、夜は「蛙の鳴き声」・「飛び交う螢」そして、天の川を始めきれいな星空を眺めながら過ごしたものでした。

先ず、小郡市では、特に7世紀後半の上岩田遺跡では九州最古級の寺院(金堂)と8世紀前半では小郡官衙遺跡(国指定)など遺跡も数多くあり、足利勢と大友氏との戦いの場で「大原古戦場」もあります。



大原合戦

正平十四年(三五九年)七月から八月にかけて、およそ六万人の北軍(少弐・大友連合軍)と、およそ四万人の南軍(懐良親王・菊池武光軍)が、玄清川流域の味坂・大原・西島山隈を含む筑後平野を舞台として、天竺戦を展開し、両軍の戦死者を合わせて約二万五千人といわれている。

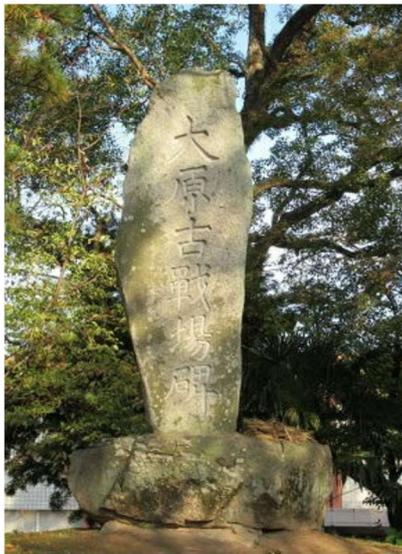


七夕



七夕神社

大崎では、肥後国風土紀に(730年頃)記された「媛社(ひめこそ神社)」「通称「七夕神社」があり、全国でも珍しく「織姫様」をお祀りするお社で七夕神社と正式に登録されているのはこの神社だけです。毎年8月7日、夏祭りが開催され雄・雌の獅子が対で各氏子(大崎区)を回る伝統行事が行なわれ、境内外には多くの出店や七夕飾り、祭り提灯などが盛大に飾り付けられ大変な賑わいでした。この神社は私達の唯一の遊び場でもありました。



大原古戦場の碑

さて、北の方角に福岡の霊峰宝満山があり、筑後川の支流の宝満川では、夏には泳ぎ、そして魚突きと楽しみがあり、東の方角に花立山があり、花立山古墳群が形成され、現在、県史跡の「花立山穴観音古墳」を始め、300基の古墳が確認されているそうです。花立山は標高130mで歩きやすく、小郡市の古代スポットと自然を満喫できる場所でもあります。

このように史跡に囲まれた静かな田舎でしたが、実家の前に「たなばた地域運動広場」ができ、騒がしい所となりました。

今、七夕神社を思い出しますと、当時の静かな田舎の様子が走馬灯のように浮かんで消えるこの頃です。

会報「けやき」の発行について

現在、高齢者への新型コロナウィルスワクチン接種が行われておりますが、社会全体では、まだまだ、この感染症の収束が見込めない状況にあります。このような中、感染拡大防止のため、当センターの事業活動も制限を余儀なくされ、昨年から、多くの委員会活動や行事(ボランティア活動・イベントPR活動など)が中止となっております。

会報「けやき」は、会員の皆様方にセンターの活動状況をお知らせするため、通常、年4回の発行を計画しておりますが、事業活動の制限や取材が行えないなど、原稿を十分に集められない状況が続いております。

今後の発行につきましましては、ページ数を少なくしたり、発行間隔をあげるなど、記事の実情に合わせた発行とさせていただきます。ご理解をいただきたくお願いいたします。

センターの今後の予定				※今後、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により予定を変更する場合があります。
月	日	曜日	時間	内容
7	14	水	9:00	入会説明会
	19	月		配分金振込日
	20	火	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	21	水	9:00	入会申込日
	29	木	9:00	定例理事会
	30	金	9:00	新入会員研修会
8	11	水	9:00	入会説明会【中止】
	17	火	予約制	就業相談日【中止】（下の表を参照ください）
	17	火		配分金振込日
	18	水	9:00	入会申込日
	26	木	9:00	定例理事会
	27	金	9:00	新入会員研修会【中止】
9	8	水	9:00	入会説明会
	15	水	9:00	入会申込日
	17	金		配分金振込日
	21	火	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	30	木	9:00	定例理事会

入会説明会に参加を希望される方は、前日までにシルバー人材センターまでご連絡ください。電話042-565-0531



就業相談日		相談時間帯
2021年 7月20日(火)	2021年12月21日(火)	①14:00 ②14:30 ③15:00 ④15:30 ⑤16:00 各時間1名
【中止】8月17日(火)	2022年 1月18日(火)	
9月21日(火)	2月15日(火)	
10月19日(火)	3月15日(火)	
11月16日(火)	-	

申し込み期限は、各月第2火曜日までです。電話042-565-0531

●申し込み
電話またはセンター窓口で、事前予約を
してください。

就業相談を
実施しています。

新型コロナウイルス感染防止のため4月に3回目の緊急事態宣言が発出・再々延長され、センターの各種行事や委員会活動が昨年度に引き続き中止になりました。
その間広報委員会も十分な取材活動が出来ず、「けやき137号」の7月発行を断念しかけました。その間取材と編集作業を続けてきた結果、限られた記事ですが何とか発行することが出来ました。会員の皆様に楽しんで読んでいただけたら幸いです。

編集後記

会員の皆様の作品・投稿を募集しております。
写真・絵画・紀行文・川柳「私のふるさと」投稿等、何でも結構です。
作品の投稿は、郵送、持参のどちらでも結構です。
掲載させていただいた投稿作品には、謝礼を差し上げます。会員の皆様の投稿をお待ちしております。

会員の作品・投稿募集